

F-c 次世代育成支援 2012年の取り組み

工業高等専門学校生に、ものづくり実習を実施

国立舞鶴工業高等専門学校と HORIBA とで実施している「エンジニアリング・デザイン演習」の一環で、「ものづくり実習」や「工場見学」を開催しました。この演習は今年で2回目となり、HORIBA の製品開発から出荷までの流れを、約2ヶ月間、全8回の授業で、HORIBA の社員が講師となり、講義を実施。学生の皆さんと社員の双方にとって、有意義な機会となりました。



大学院生に向けて、グローバル・リーダーシップ論を講義

京都大学の「グローバル・リーダーシップ大学院工学教育推進センター」からの依頼を受け、HORIBA の社員が6月と7月の2回、大学院生を対象に講義を行いました。HORIBA の人財育成についての考え方やプロジェクトマネジメントの手法などを紹介したところ、大きな興味と関心が寄せられました。



中学・高校生向け分析機器体験実習を開催

日本分析機器工業会 (JAIMA) の社会貢献活動の一環として、日本科学未来館において、中学・高校生向けに分析機器体験実習を開催しました。社員が講師となり、色の違う石の元素を元素分析装置で調べたり、水に呼気をバブリングながら pH の値の変化を測定するなどのユニークな実習を通して、分析のおもしろさを体験していただきました。

